

	全く違う	少し 当てはまる	まあまあ当 てはまる	全くその 通りだ
18 いつも通りの生活を送ろうとしている	1	2	3	4
19 同じ病気の人と連絡を取りたい	1	2	3	4
20 全て心から追い出そうと決めている	1	2	3	4
21 これが自分に起こったこととは信じ難い	1	2	3	4
22 非常に不安だ	1	2	3	4
23 将来にあまり希望が持てない	1	2	3	4
24 今はその日その日を過ごしている	1	2	3	4
25 諦めたい気分である	1	2	3	4
26 病気についてもユーモアのセンスを持つよう努力する	1	2	3	4
27 みんな私のことを私以上に心配してくれている	1	2	3	4
28 容態の悪い人のことを案じる	1	2	3	4
29 がんについて何でも知りたい	1	2	3	4
30 自分ではどうしようもない	1	2	3	4
31 何でも前向きにやろうと思う	1	2	3	4
32 病気について考える暇がないように忙しくしている	1	2	3	4
33 病気についてこれ以上何も見つけないように避けている	1	2	3	4
34 この病気は自分を試す機会だと思う	1	2	3	4
35 病気は宿命だと思う	1	2	3	4
36 どのようにしたらよいのか途方に暮れている	1	2	3	4
37 病気になったことが腹立たしい	1	2	3	4
38 実際がんになったとは思わない	1	2	3	4
39 自分の恵まれている点を考えるようにしている	1	2	3	4
40 病気を克服しようと思う	1	2	3	4

問6) この質問紙はあなたが最近どのように感じているかお尋ねするよう編集されています。次に挙げ
 である14の設問を読み、それぞれについて4つの答えのうち、あなたのこの1週間のご様子に最も近
 い番号1つを○で囲んでください。それぞれの設問に長く時間をかけて考える必要はありません。パッ
 とまず頭に浮かんだ答えの方が正しいことが多いからです。

記入例

4	笑えますか？いろいろなことのおかし しい面が理解できますか？	以前と同じように 笑える	以前と全く同じよう には笑えない	明らかに以前ほどに は笑えない	全く笑えない
---	-----------------------------------	-----------------	---------------------	--------------------	--------

		1	2	3	4
1	緊張感を感じますか？	ほとんどいつもそ う感じる	たいていそう感じ る	時々そう感じる	全くそう感じな い
2	以前楽しんでいたことを今でも楽しめ ますか？	以前と全く同じ位 楽しめる	以前より楽しめな い	すこししか楽しめない	全く楽しめない
3	まるで何かひどいことが今にも起こり そうな恐ろしい感じがしますか	はっきりあって、 程度もひどい	あるが程度はひど くない	わずかにあるが、気に ならない	全くない
4	笑えますか？いろいろなことのおかし しい面が理解できますか？	以前と同じように 笑える	以前と全く同じよ うには笑えない	明らかに以前ほどには 笑えない	全く笑えない
5	くよくよした考えが心に浮かびます か？	ほとんどいつもあ る	たいていある	時にあるが、しばしば ではない	ほんの時々ある
6	気げんが良いですか？	全くそうではない	しばしばそうでは ない	時々そうだ	ほとんどいつも そうだ
7	のんびり腰かけて、そしてくつろぐこ とができますか？	できる	たいていできる	できることがしばしば ではない	全くできない
8	まるで考えや反応がおそくなったよう に感じますか？	ほとんどいつもそ う感じる	たいへんしばしば にそう感じる	時々そう感じる	全くそう感じな い
9	胃が気持ち悪くなるような一種おそろ しい感じがしますか？	全くない	時々感じる	かなりしばしば感じる	たいへんしばし ば感じる
10	自分の身なりに興味を失いましたか？	明らかにそうだ	自分の身なりに充 分な注意を払って いない	自分の身なりに充分な 注意を払っていないか もしれない	自分の身なりに は充分な注意を 払っている
11	まるで終始動きまわっていなければなら ないほど落ちつきがないですか？	非常にそうだ	かなりそうだ	余りそうではない	全くそうではな い
12	これからのことが楽しみにできます か？	以前と同じ程度に そうだ	その程度は以前よ りやや劣る	その程度は明らかに以 前より劣る	ほとんど楽しみ にできない
13	急に不安に襲われますか？	大変しばしばそう だ	かなりしばしばそ うだ	しばしばでない	全くそうでない
14	良い本やラジオやテレビの番組を楽し めますか？	しばしばそうだ	時々そうだ	しばしばでない	ごくたまにしか ない

●1回目のアンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

後日患者必携のご活用状況について、2回目のアンケートにご協力いただきます。

施設記号→ 7③
記載されていることを確認

栃木県立
がんセンター

患者登録用紙																	
■ 記入日 西暦()年()月()日 ■ ID ID () ■ イニシャル ()・() ■ 生年月日 西暦()年()月()日 ■ 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 ■ がん種類 () ■ 初発・再発 <input type="checkbox"/> 初発 <input type="checkbox"/> 再発 ■ 発症 初発()年()月 再発()年()月	■ 現時点でのステージ分類 <input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV ■ 予定している／過去に実施した治療法 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予定している (実施中を含む)</th> <th>過去に実施した</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>化学療法</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>その他治療</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> 予定していない <input type="checkbox"/> ■ 合併症 () () () ■ 既往歴 () ()		予定している (実施中を含む)	過去に実施した	手術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	化学療法	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	放射線治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	予定している (実施中を含む)	過去に実施した															
手術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
化学療法	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
放射線治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
その他治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
医療者署名 ()																	

配布経路	
■ 配布場所 <input type="checkbox"/> 外来 <input type="checkbox"/> 病棟 <input type="checkbox"/> 相談支援センター <input type="checkbox"/> その他() ■ 配布を行った方・同席した方(全てお選びください) <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> ソーシャルワーカー <input type="checkbox"/> その他() ■ 主に説明を行った方 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> ソーシャルワーカー <input type="checkbox"/> その他()	■ 説明対象者 <input type="checkbox"/> 患者のみ <input type="checkbox"/> 患者と家族 <input type="checkbox"/> その他() ■ 説明に要した時間 ()分

医療者署名
()

回収状況チェック	同意取得	1回目調査	2回目調査(完了)	リマインド実施(日付)	リマインド2回目(日付)

患者さんへ



「患者必携」アンケート(2回目)のお願い

この調査は、実際に、全国の患者さんやご家族にとって、信頼でき、わかりやすい情報が届くこと、それによって療養生活の支えとなることを目指して、利用者の皆さまのご意見をお伺いするものです。この結果を、これからのよりよいがん情報の作成や普及につなげていくための資料として活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

このアンケートは、「患者必携 がんになったら手にとるガイド」を受け取ってからおおむね1～3ヶ月後にお書きください。(※記入にご負担がある場合には、医療スタッフやご家族が代筆することも可能です。医療スタッフに代筆を依頼する場合はお申し出ください。また、ご家族が代筆される場合、必要に応じてご本人のご意見を確認いただくなど、ご本人の視点でご回答をお願いします)

はじめに) ご記入日をお書きください。

ご記入日	月	日
------	---	---

問1) あなたは誰からこの冊子を受け取りましたか。(○印は1つ)

1. 担当医から	3. 直接相談支援センターから
2. 看護師から	4. 担当医に紹介されて相談支援センターから
5. その他(具体的に:)	

問2) 問1の方法で受けとってよかったと思いますか。(○印は1つ)

1. よかったと思う
2. 他の方法で受け取りたかった →(具体的に:)

問3) この冊子を受けとったとき、冊子の内容や使い方について、誰かから説明を受けましたか。

1. はい→(以下のあてはまるものすべてに○)	
a. 担当医	c. 相談支援センターの相談員
b. 看護師	d. その他(具体的に:)
2. いいえ	

問4) 誰がこの冊子を使いましたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 自分
2. 家族(具体的に:)
3. 自分と家族と両方が使った
4. その他(具体的に:)
5. (自分・家族ともに)まったく使わなかった

問5) あなたが受けとった時期は適切でしたか。(○印は1つ)

1. 早すぎた(もっと後で受け取りたかった)
2. ちょうどよかった
3. 遅すぎた(もっと早く受け取りたかった)
4. その他(具体的に:)



次ページへ続きます

問6) 患者必携(「がんになったら手にとるガイド」「わたしの療養手帳」「地域の療養情報」)をどの程度利用しましたか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	ほぼ毎日	数回	1度だけ	1度も開いていない
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4
c)地域の療養情報	1	2	3	4

問7) この冊子は役立ちましたか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても役に立った	まあ役に立った	どちらともいえない	あまり役に立たなかった	全く役に立たなかった
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5

問8) それぞれに書かれている内容は詳しくすぎましたか、それとも簡単すぎましたか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても詳しくすぎる	やや詳しくすぎる	ちょうどよい	やや簡単すぎる	とても簡単すぎる
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5

問9) 療養生活を送る上で、この冊子があつて良かったと感じますか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても良かった	やや良かった	どちらでもない	あまり良くなかった	良くなかった
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
良かった、良くなかったと感じた点を具体的にお書きください					
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
良かった、良くなかったと感じた点を具体的にお書きください					
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5
良かった、良くなかったと感じた点を具体的にお書きください					



次ページへ続きます

問10) —1 この冊子を受けとってから現在までの期間で、療養生活の中で不安に感じたことはどんなことがありますか。よろしければご記入ください。

問10) —2 この冊子は、それら不安の軽減に役立ちましたか。(○印は1つ)

1. とても役だった
2. すこし役だった
3. どちらでもない
4. あまり役立たなかった
5. まったく役立たなかった

問10) —3 この冊子があることによって、不安の軽減に役立った点、役立たなかった点を、具体的にお書きください。

問11) 次ページには、「患者必携 がんになったら手にとるガイド」の目次が示してあります。この冊子を手にしてからの間で、以下のことについてお答えください。

①「活用した」ところすべてに「○」をしてください。また、その中で「最も活用した」ところに1つだけ◎をしてください。

②「不安の解消に役立った」ところすべてに「○」をしてください。また、その中で「最も不安の解消に役立った」ところに1つだけ◎をしてください。

③「まったく使わなかった」ところすべてに○をつけてください。

少し細かいですが、できるだけゆっくりとお時間をとってお書きくだされば幸いです。

記入例

① 活用 した	② 不安の 解消に 役立っ た	③ まった く使わ なかつ た	項目名
			2 社会とのつながりを保つ
○			3 治療法を考える
◎			4 治療までに準備しておきたいこと

① 活用
活用したところすべてに○をつけてください。
また、最も活用したところ1つに◎をつけてください。

① 活用 した	② 不安の 解消に 役立っ た	③ まった く使わ なかつ た	項目名
			② 不安の解消 不安の解消に役立ったところすべてに○をつけ てください。 また、最も不安の解消に役だったところ1つに ◎をつけてください。
	○		
	◎		
		○	11 補完代替療法を考える

③ 使わなかった
まったく使わなかったところ
すべてに○をつけてください。



次ページへ続きます

以下の表に書き入れてください

① 活用 した	② 不安の 解消に 役立っ た	③ まっ た く使わ な か つ た	項目名
			患者必携ガイドマップ
			第1部 がんと言われたとき
			1 診断の結果を上手に受け止めるには
			2 がんと診断されたらまず行うこと
			3 がんと言われたあなたの心に起こること
			4 情報を集めましょう
			5 相談支援センターにご相談ください
			第2部 がんに向き合う
			第1章 自分らしい向き合い方を考える
			1 自分らしい向き合い方とは
			2 社会とのつながりを保つ
			3 治療法を考える
			4 治療までに準備しておきたいこと
			5 がんに携わる“チーム医療”を知ろう
			6 医療者とよい関係をつくるには
			7 セカンドオピニオンを活用する
			8 患者同士の支え合いの場を利用しよう
			9 療養生活を支える仕組みを知る
			10 限られた時間を自分らしく生きる
			第2章 経済的負担と支援について
			1 治療にかかる費用について
			2 公的助成・支援の仕組みを活用する
			3 民間保険に加入しているときには

① 活用 した	② 不安の 解消に 役立っ た	③ まっ た く使わ な か つ た	項目名
			第3部 がんを知る
			第1章 がんのことで知っておくこと
			1 がんの発生と進行の仕組みを知る
			2 がんの検査と診断のことを知る
			3 がんの病期のことを知る
			4 手術のことを知る
			5 薬物療法(抗がん剤治療)のことを知る
			6 放射線治療のことを知る
			7 臨床試験のことを知る
			8 緩和ケアについて理解する
			9 痛みを我慢しない
			10 がんの再発や転移のことを知る
			11 補完代替療法を考える
			第2章 療養生活のためのヒント
			1 体調を整えるには
			2 食事と栄養のヒント
			3 排泄とトイレのヒント
			4 休養と睡眠のヒント
			5 気分転換とストレス対処法
			第3章 用語の解説
			それぞれのがんの療養情報

問1 2) 現在、患者必携に組み合わせて活用する、身近な相談窓口や医療機関の情報を取りまとめた「栃木県版 地域の療養情報」が試作されています。

「地域の療養情報」に取り入れてほしい情報やテーマ、活用に向けたご意見などありましたら、こちらにお書きください。



問1 3) 患者必携についてご意見・要望がありましたらご自由にお書きください。

問14) この質問紙はあなたが最近どのように感じているかお尋ねするよう編集されています。次に挙げてある14の設問を読み、それぞれについて4つの答えのうち、あなたのこの1週間のご様子に最も近い番号1つを○で囲んでください。それぞれの設問に長く時間をかけて考える必要はありません。パッとまず頭に浮かんだ答えの方が正しいことが多いからです。

記入例)

4	笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？	以前と同じように笑える	以前と全く同じようには笑えない	明らかに以前ほどには笑えない	全く笑えない
---	------------------------------	-------------	-----------------	----------------	--------

		1	2	3	4
1	緊張感を感じますか？	ほとんどいつもそう感じる	たいていそう感じる	時々そう感じる	全くそう感じない
2	以前楽しんでいたことを今でも楽しめますか？	以前と全く同じ位楽しめる	以前より楽しめない	すこししか楽しめない	全く楽しめない
3	まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じがしますか？	はっきりあって、程度もひどい	あるが程度はひどくない	わずかにあるが、気にならない	全くない
4	笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？	以前と同じように笑える	以前と全く同じようには笑えない	明らかに以前ほどには笑えない	全く笑えない
5	くよくよした考えが心に浮かびますか？	ほとんどいつもある	たいていある	時にあるが、しばしばではない	ほんの時々ある
6	気げんが良いですか？	全くそうではない	しばしばそうではない	時々そうだ	ほとんどいつもそうだ
7	のんびり腰かけて、そしてくつろぐことができますか？	できる	たいていできる	できることがしばしばではない	全くできない
8	まるで考えや反応がおそくなったように感じますか？	ほとんどいつもそう感じる	たいへんしばしばにそう感じる	時々そう感じる	全くそう感じない
9	胃が気持ち悪くなるような一種おそろしい感じがしますか？	全くない	時々感じる	かなりしばしば感じる	たいへんしばしば感じる
10	自分の身なりに興味を失いましたか？	明らかにそうだ	自分の身なりに十分な注意を払っていない	自分の身なりに十分な注意を払っていないかもしれない	自分の身なりには十分な注意を払っている
11	まるで終始動きまわっていなければならぬほど落ちつきがないですか？	非常にそうだ	かなりそうだ	余りそうではない	全くそうではない
12	これからのことが楽しみにできますか？	以前と同じ程度にそうだ	その程度は以前よりやや劣る	その程度は明らかに以前より劣る	ほとんど楽しみにできない
13	急に不安に襲われますか？	大変しばしばそうだ	かなりしばしばそうだ	しばしばでない	全くそうでない
14	良い本やラジオやテレビの番組を楽しめますか？	しばしばそうだ	時々そうだ	しばしばでない	ごくたまにしかない

●アンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

資料⑦-1

【自由記述】

あなたの普段の生活、あるいはがんに関するこれまでの取り組みを踏まえて、これらの冊子に加えた方がよいと思う情報がありましたら、お書きください。

予防

予防のコーナーを付け加えてほしい。

保険

最低限の備えとしての保険（がん保険）のアドバイス、例えば先進医療保険の加入など

情報収集

インターネットは大変便利なツールですが、嘘や罣も多数存在します。正しい情報の取得先を。

治療

部位別で理想の治療方法一覧があると助かります

治療をしない選択肢もあるということ、治療しない方が結果的に長く生きられる可能性もあるということ、患者も家族も「末期」を受け入れる心構えを持つ、など。当時のご担当の先生からは、「治療するかしないか」のみで、緩和ケアのお話がなかった。知識がなく、末期について受け入れ難しく、治療を選択してしまった。

重粒子線治療が TV 等で取り上げていますが、治療法の中に取り上げてほしい（勿論、患者必携の中に）。

経済的負担・支援

差額ベッド代の病院側の請求に対し、不払いできる要件をきちんと明示し、患者が泣き寝入りし、高額ベッド代を支払わなくても安心して治療を受けられる情報をこの本で開示して下さい。

高額療養費の制度は変化しています。総合病院は、認定票提示で十分。

がん患者でも身体障害者の申請ができることをもっと具体的に。

先進医療

先進医療の内容をもう少し詳しく（費用・病院等）

先進医療について部位別がんの有効なものと治療できる施設を掲載頂きたい

先進医療についてもっと細かく書いてほしいと思いました。どのがんにも効果があるのではないと思う。その部分をお願いしたいです。

患者さんの体験

この本は、医療者側から患者側へのアプローチで、これから、罹患する可能性のある人には希望の光となり得るものですが、既に罹患し治療中の患者で、迷っている患者に患者の立場からメッセージを下さい。

患者さんの手記に、年齢など書き加えてもらえるとその方の背景と自分を重ね合わせやすくなると思います。

特になし

特に付け加える事は今のところありません。

現在、患者必携に組み合わせて活用する、身近な相談窓口や医療機関の情報を取りまとめた「栃木県版 地域の療養情報」が試作されています。

「地域の療養情報」に取り入れてほしい情報やテーマなどありましたら、お書きください。

医療機関

どの病院でどのような治療・サービスが受けられるか、部位別に力を入れている病院がわかると思います

抗がん剤や特殊な治療の専門医がいる医療機関の情報があると参考になると思う

特定部位がんに専門の医師がいるかないか書き添えて頂くと参考になります

近隣地域の情報

近県の情報も欲しいです

地域外でセカンドオピニオンを探す情報（東京・埼玉・群馬等々）

相談窓口

患者の会など相談窓口

インターネットがわからない、使うことのできない人達のために、具体的な患者会の連絡先

がんになった人、家族の方の精神面でのケア（相談）をどこにしたらいいのか掲載してほしい

患者会などの詳細情報

特になし

現在の試作版だけでも十分活用できると思います

その他

生活習慣病全般について

栃木県の県民に共通して罹りやすい病気について

患者必携についてご意見・ご感想、ご提案などあればお書きください。

がんになる前に知りたかった

がんで手術を受けたので、そのときにこのような「患者必携」本があれば、もう少し自分でもがんに対する知識を増やすことができ、不安を解消できたと思います。

自分や華族・知人ががんになったら活用したい

自分と家族・知人が、今後万が一がんにかかったら参照したい。

家族ががんになってしまった時に少しでも力になってあげることができると思いますし、数多くの方に広げてあげたいと思います。

もし、自分や家族ががんになったら、是非活用したい。

いざという時のためにそばに置いておきたいです。

がん保険の仕事を通じて活用したい

私は、がん保険の仕事に携わっている者でございますが、今回このような冊子を頂けました事とても感謝いたしております。仕事の上で多いに活用したいと思っておりますし、情報をお客様にいち早くお伝えできると思っております。

役に立つ
患者の立場にたって作られているすばらしい内容だと思います。
想像以上に理解しやすく、内容的にもすばらしいと思いました。
初心者用としては最高だと思います。
内容的に文句はないと思います。
わかりやすく良いと思います。
読みやすく、イラストも多く、値段も安ければ完璧。
普段わかりにくいことが、細かく書かれていて大変参考になると思う。
とても読みやすく、参考になりました。自分の病気に対して認め、正しい知識で先生を信頼して治療を行うことができると思いました。ありがとうございました。
とてもわかりやすく大切に利用したいと思います。
がんという病気に対して、メンタルな部分での解説もあるので、万が一罹患した場合には、とても こころ強い一冊。
タイトル通り最初の一冊としては、参考になる本だと思う
コンパクトでとても役に立つ内容でした。
更に詳しい情報がほしい
全体を網羅するために仕方がない部分だと思うが、それぞれのがん治療に対する内容が少しものたりない感があったので、さらに詳しい情報を HP などにリンクして頂けるといろいろな面で助かる部分が増えるのでは。
がんについて学べる場がほしい
がんと診断されて、命に関わる程度ではないとわかるまでの精神的不安が一番辛いと思います。まだまだ、がんに対する知識が薄い人が多くいると思うので、身近にがんについて学べる場があれば参加したいと思う。
軽量化してほしい
携帯するには、もう少し薄くできれば、なおよいと思います。
少し重いのが難点です。
本のサイズを A4 にして、厚さを薄くした方が持ちやすくなると思います。
役に立たない
内容が簡単すぎて読む必要がない所が多い。

医療者の皆さまへ

「患者必携」

アンケートのお願い



「患者必携」は患者さん・ご家族が がんの診療上必要な情報を収集し、整理し、あるいは わからないことをメモ・質問していただく目的でお渡したところです。その後、毎月定期的に担当医が診察・面談されたり、看護師・相談員が面接や電話相談をされた事柄について、今回お尋ねいたします。

この調査は、実際に、全国の患者さんやご家族にとって、信頼でき、わかりやすい情報が届くこと、それによって療養生活の支えとなることを目指して、医療者の方々を含めた利用者の皆さまのご意見を伺いするものです。この結果を、これからのよりよいがん情報の作成や普及につなげていくための資料として活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

【このアンケート調査の目的】

患者さんにとって必要な情報を取りまとめた患者必携について、どのように届け、活用していくことが望ましいか、具体的な実行計画については現在検討段階です。患者に向けた情報提供を効果的に行うために、内容の評価とともに、今後の普及における課題を抽出し、地域や医療機関における普及計画の策定に向けた分析、検討を行うことを目的としています。

問1) あなたの職種を教えてください。(○印は1つ)

1. 医師
2. 看護師 (病棟)
3. 看護師 (外来)
4. 看護師 (相談支援センター)
5. ソーシャルワーカー (相談支援センター)
6. ソーシャルワーカー (相談支援センター以外)
7. その他 (具体的に: _____)

問2) あなたの専門分野を教えてください。(例: 呼吸器外科、ストマケア、... など)

問3) 医療従事者としての経験年数をお書きください。

(_____) 年目

問4) これらの冊子(「がんになったら手にとるガイド」「わたしの療養手帳」「地域の療養情報」)は患者さんにとって役立ったと思いますか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても役に立った	まあ役に立った	どちらともいえない	あまり役に立たなかった	全く役に立たなかった
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5

問5) それぞれに書かれている内容は詳しくすぎますか、それとも簡単すぎますか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても詳しくすぎる	やや詳しくすぎる	ちょうどよい	やや簡単すぎる	とても簡単すぎる
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5

問6) これらの冊子(「がんになったら手にとるガイド」「わたしの療養手帳」「地域の療養情報」)が患者さんの手に届くことは医療者にとって役立つと思われましたか。a)～c)のそれぞれについてお聞かせください。(各々○印は1つ)

	とても役に立つ	まあ役に立つ	どちらともいえない	あまり役に立たない	全く役に立たない
a)がんになったら手にとるガイド	1	2	3	4	5
b)わたしの療養手帳	1	2	3	4	5
c)地域の療養情報	1	2	3	4	5

問7) これらの冊子に加えた方がよいと思う情報がありましたら、お書きください。

問 8) これらの冊子の配布について、あなたご自身の役割はどれでしたか。(○印はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 患者さんに手渡した
2. 患者さんに説明した
3. 患者さんの質問に対応した
4. その他 (具体的に: _____) |
|---|

問 9) 患者さんにあなたもしくは他のスタッフが手渡した時期はいつでしたか。(○印は1つ)

- | |
|--|
| 1. 最初の外来受診のとき
2. 2～3度目の外来受診のとき
3. 入院してから
4. その他 (具体的に: _____)
5. わからない |
|--|

問 10) これらの冊子を渡したり、活用してみていかがでしたか。よかったことや大変だったこと、また今後の活用についてもお聞かせください。(○印はいくつでも)

- | |
|--|
| ■医療者として
1. 時間がとられて大変だった
2. 多くの情報を短時間で伝えることができた
3. より深い説明ができるようになった
■患者さんの様子
4. 患者さんの自分の病状に対する理解が深まった
5. 患者さんや家族からの質問が増えた
6. コミュニケーションのきっかけになった
7. 患者さんが相談支援センターを利用するきっかけになった
■その他
8. 渡しただけで特に活用していない

ご意見等ありましたらご自由にお書きください |
|--|

問 11) 渡した時期は適切だったと思いますか。(○印は1つ)

- | |
|---|
| 1. 早すぎた (もっと後の方がよい)
2. ちょうどよかった
3. 遅すぎた (もっと早い方がよい)
4. その他 (具体的に: _____) |
|---|

問 12) 次ページには、「患者必携 がんになったら手にとるガイド」の目次が示してあります。

この中から、患者必携の配布や説明に関わった患者さんを総合して、以下のことについてお答えください。

①この冊子を手にしてから、「患者さんが活用した」と思うところすべてに○をしてください。また、「患者さんが最も活用した」と思うところに1つだけ◎をしてください。

②この冊子を手にしてから、「患者さんの不安の解消に役立った」と思うところすべてに○をしてください。また、「最も患者さんの不安の解消に役立った」と思うところに1つだけ◎をしてください。

③現場での業務を通じて、「医療者としてあなたが活用した」ところすべてに○、そのうち「最も医療者としてあなたが活用した」ところに1つだけ◎をしてください。(活用例：患者さんの説明に用いた、コピーして渡した、内容についての問い合わせに対応した)

少し細かいですが、できるだけゆっくりとお時間をとってお書きくだされば幸いです。

記入例

患者さんが		医療者として	項目名
① 活用 したと 思う	② 不安の 解消に 役立っ たと思 う	③ 活用した	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		2 社会とのつながりを保つ
<input checked="" type="radio"/>			3 治療法を考える
	<input type="radio"/>		4 治療までに準備しておきたいこと

① 活用（患者さんが）
患者さんが活用したと思うところすべてに○をつけてください。また、最も活用したと思うところ1つに◎をつけてください。

患者さんが		医療者として	項目名
① 活用 したと 思う	② 不安の 解消に 役立っ たと思 う	③ 活用し	
		<input checked="" type="radio"/>	9 痛みを我慢しない
		<input type="radio"/>	10 がんの再発や転移のことを知る
			補完代替療法を考える

② 不安の解消
患者さんの不安の解消に役立ったと思うところすべてに○をつけてください。また、最も不安の解消に役だったと思うところ1つに◎をつけてください。

③ 活用（医療者として）
医療者としてあなたが活用したところすべてに○をつけてください。また、最も医療者としてあなたが活用したところ1つに◎をつけてください。

以下の表に書き入れてください

患者さんが		医療者として	項目名
① 活用 したと 思う	② 不安の 解消に 役立っ たと思 う	③ 活用した	
			患者必携ガイドマップ
			第1部 がんと言われたとき
			1 診断の結果を上手に受け止めるには
			2 がんと診断されたらまず行うこと
			3 がんと言われたあなたの心に起こること
			4 情報を集めましょう
			5 相談支援センターにご相談ください
			第2部 がんに向き合う
			第1章 自分らしい向き合い方を考える
			1 自分らしい向き合い方とは
			2 社会とのつながりを保つ
			3 治療法を考える
			4 治療までに準備しておきたいこと
			5 がんに関わる“チーム医療”を知ろう
			6 医療者とよい関係をつくるには
			7 セカンドオピニオンを活用する
			8 患者同士の支え合いの場を利用しよう
			9 療養生活を支える仕組みを知る
			10 限られた時間を自分らしく生きる
			第2章 経済的負担と支援について
			1 治療にかかる費用について
			2 公的助成・支援の仕組みを活用する
			3 民間保険に加入しているときには

患者さんが		医療者として	項目名
① 活用 したと 思う	② 不安の 解消に 役立っ たと思 う	③ 活用した	
			第3部 がんを知る
			第1章 がんのことで知っておくこと
			1 がんの発生と進行の仕組みを知る
			2 がんの検査と診断のことを知る
			3 がんの病期のことを知る
			4 手術のことを知る
			5 薬物療法（抗がん剤治療）のことを知る
			6 放射線治療のことを知る
			7 臨床試験のことを知る
			8 緩和ケアについて理解する
			9 痛みを我慢しない
			10 がんの再発や転移のことを知る
			11 補完代替療法を考える
			第2章 療養生活のためのヒント
			1 体調を整えるには
			2 食事と栄養のヒント
			3 排泄とトイレのヒント
			4 休養と睡眠のヒント
			5 気分転換とストレス対処法
			第3章 用語の解説
			それぞれのがんの療養情報

問13) 現在、患者必携に組み合わせて活用する、身近な相談窓口や医療機関の情報を取りまとめた「都道府県版 地域の療養情報」が試作されています。

「地域の療養情報」に取り入れてほしい情報やテーマ、活用に向けたご意見などありましたら、こちらにお書きください。

問14) 当アンケートの記載を踏まえて、研究班ではインタビューによるヒアリング調査を予定しております。その際にご協力いただくことは可能でしょうか。(30分から1時間程度の面談を予定しています。「1. 協力可能」の方には、後日当研究班より電話あるいはメールにて、詳細についてお打ち合わせをさせていただく場合がありますので、よろしくお願い申し上げます。)

1. 協力可能→連絡先をお書きください

所属 ()

部署・診療科 ()

氏名 ()

連絡先電話番号 ()

メールアドレス ()

2. 協力できない

3. その他(具体的に:)

アンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

このアンケートに関する院内問い合わせ先



研究実施機関:

厚生労働科学研究費補助金

(第3次対がん戦略研究事業)

「患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究」

および、

(がん臨床研究事業)

「地域におけるがん対策の推進と患者支援に資する介入モデルの作成に関する研究」

資料⑨

患者登録・配布状況 (H24.2.21 現在)

H24.4.10 現在

「患者必携」配布者	105
第1回アンケート回収数	101
第2回アンケート回収数	46

102

83

◆患者登録状況

年齢	人
30歳代	5
40歳代	10
50歳代	15
60歳代	40
70歳代	29
80歳代	6
計	105

性別	人
男	63
女	42
計	105

初発・再発の状況	人
再発	1
初発	101
非がん	3
計	105

部位	人	ステージ分類					
		0	I	II	III	IV	不明
耳鼻咽喉	4			1		2	1
食道	6		1	2	1	2	
胃	29		14	6	6	2	1
大腸	7		1	2	4		
肝	2			2			
膵	1					1	
肺	13		4	2	4	3	
乳房	9		5	2	2		
子宮・卵巣	7	1	4		1		1
前立腺	12		2	6	4		
甲状腺	2					1	1
リンパ・血液	7						
骨	1					1	
未確診	2						
非がん	3						
計	105	1	31	23	22	12	4

治療法（複数）	
手術	76
化学療法	35
放射線治療	16
その他治療	8
化学療法（過去に実施）	1
予定していない	1

◆配布経路

配布場所	
外来	0
病棟	2
相談支援センター	103
その他	0
計	105

配布を行った方	
医師	0
看護師	0
ソーシャルワーカー	0
その他（相談員 看護師）	34
その他（相談員 社会福祉士）	47
その他（相談員 保健師）	24
計	105

主に説明を行った方	
医師	0
看護師	0
ソーシャルワーカー	0
その他（相談員 看護師）	34
その他（相談員 社会福祉士）	47
その他（相談員 保健師）	24
計	105

説明対象者	
患者のみ	38
患者と家族	64
その他	3
計	105

説明に要した時間	
5分	12
10分	55
15分	14
20分	9
25分	1
30分	13
40分	1
計	105

